

2月 イチゴ 栽培管理 (2023)

アグリ技研 (株)

日	生育期	肥培管理
1日	生殖成長期	「草勢も強くなる圃場も出て来ますのでコントロール」 ・ 肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg。 ・ 根域充実に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理
2日		
3日		
4日		
5日		
6日		
7日		
8日		
9日		・ 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2～3回5kg) ・ 生育促進に「ウルル2号」5kg灌水処理。 ・ 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布。 ・ 3番果の整理作業・複合環境制御の充実 ・ 出蕾期に「ハウ素」100 g の追肥
10日		
11日		
12日		
13日		
14日		
15日		
16日		
17日		
18日	栄養成長期	《草勢に合った電照時間の設定をしましょう》 ・ 発根促進に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。 ・ 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2～3回5kg) ・ 肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg
19日		
20日		
21日		
22日		
23日		
24日		・ 環境制御と同時に水管理と追肥の重要性 ・ 根域充実に「アミクエ」5～10kg灌水処理 ・ 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍
25日		
26日		
27日		
28日		
ポイント	2番果の収穫期と3番果以降の連続出蕾で徐々に気温も上昇して草勢も強くなる反面に株疲れや成疲れで根域も制限されてきます、定期的な発根剤の施肥や環境制御管理に努めましょう。	